

新型コロナウイルス予防接種、このように受けてください。(日本語)

<予防接種前日>

01. 新型コロナ予防接種についての案内メッセージを確認

- ◎ 新型コロナ予防接種の予約案内メッセージを受け、接種場所、時間をもう一度確認します。
- ◎ 混雑することがありますので、接種場所まで公共交通機関で移動するよう交通路線を確認しましょう。
- ◎ 明日の予防接種のため、接種を受ける腕の上部が出しやすい服装を準備してください。

<予防接種当日>

02. 出発する前には

- ◎ 今日の健康状態を確認します。熱がある場合は予防接種を延期してください。
- ◎ 準備した服とマスクを着用し、予防接種を受けに行きます。
- ◎ 予約時間の30分前には到着するようにしましょう。

03. 接種場所に到着したら

- ◎ 接種場所に到着したら、身分証明書や予防接種の案内メッセージなどを見せての予約を確認します。
- ◎ 体温を確認した後、待機室に入ります。

04. 予診票の作成

- ◎ 予診票を記入漏れがないように作成します。

05. 予診(医師との相談)

- ◎ 予診医と相談します。
- ◎ 新型コロナの予防接種について尋ねたい内容があれば質問します。

06. 予防接種

- ◎ 接種室に行き、新型コロナの予防接種を受けます。

07. 観察室で待機

- ◎ 予防接種後、万が一の副反応の発生に備えて15~30分間観察室で待機します。

08. 帰宅時

- 観察室での待機時間が終了したら、できるだけ早く帰宅し、無理をしないようにします。
- 2回目の予防接種の予定日をカレンダーに表示しておきましょう。

09. 自宅では

- 予防接種後、以下のような症状がよく現れることがあります。これは免疫が形成される過程で現れる反応で、ほとんどは2~3日以内になくなります。

予 防 接 種 後 の 一 般 的 な 症 状 と 処 置 方 法	区分	予防接種の部位	全身
	症状	・ 痛み ・ 腫れ	・ 発熱 ・ 疲労感 ・ 悪寒 ・ 頭痛
	処置	・ 清潔なタオルを冷たく濡らして、患部を冷やす ・ 腕の運動をしたり、腕を動かす	・ 水分を十分に摂取し 休む ・ 楽な服を着用する
		・ 解熱・鎮痛剤の服用に制限はないが、できるだけ抗炎症効果のないアセトアミノフェン成分の医薬品を服用することを勧める	・ 予防接種の前に、あらかじめ解熱・鎮痛剤を準備する

- ほとんどは解熱・鎮痛剤の服用により症状が好転するが、2日以上接種部位の腫れ、痛み、赤くなる等の症状が続く場合には、医師の診療を受けてください。
- もし、呼吸困難、意識消失、顔の腫れなどを伴う深刻なアレルギー反応(アナフィラキシー等)が現れた場合には、直ちに119に通報するか最寄りの救急外来で受診してくださるようお願いいたします。

<この翻訳はタヌリコールセンター1577-1366で担当しました。>